

# 子どもの成長を支える取り組み 清瀬市立学校の小中連携教育



小学校から中学校へ。子どもたちの9年間の学びを、切れ目なくつないでいく「小中連携教育」。清瀬市では、市立全校で連携の取り組みを進めています。進学への不安をやわらげ、安心して成長できる環境づくりの今をご紹介します。

## 各中学校区で進む 取り組みの実例

各中学校区では、目指す子ども像を共有しながら、特色ある小中連携の実践を積み重ねています。授業づくりの工夫や児童・生徒の交流、地域との協働など、その具体的な取り組みの一部をご紹介します。



清瀬中学校区グループ

国語・算数・外国語の指導を小中で共有し、教材や評価の視点を揃える取り組みを推進。夏季補習や授業動画の紹介、地域食材を活用した給食の取り組みなどを通して、学力向上と地域への愛着を育てています。



清瀬第二中学校区グループ

ICT活用や生活指導の情報交換を柱に、授業改善を実施。6年生と中学生の自己紹介の会や授業参観を通して進学不安を軽減し、小中教員の相互理解を深めながら、9年間の一貫した指導を目指しています。



清瀬第三中学校区グループ

体験授業や交流活動を通して自分らしく安心して学ぶ環境づくりを推進。修学旅行フォトコンテストや地域連携行事など、多様な活動を通して主体的に学ぶ姿勢を育てています。



清瀬第四中学校区グループ

タブレットを活用した授業公開や学習内容の系統整理を行い、小中の学びを見える化。クラブ活動交流や合唱交流、ボランティア活動などを通して、中学校生活への具体的なイメージを育てています。



清瀬第五中学校区グループ

9年間を見通した教育目標の共有と合同研修会を実施。音楽会や、地域と連携した「花のチカラプロジェクト」、教員同士の交流などを通して、教員・児童生徒双方のつながりを深めています。

### 9年間で育てる学びのかたち 小中連携という考え方

清瀬市では、令和6年度から「小中連携教育推進期間」と位置付け、市立全校で9年間を見通した教育の充実に取り組んでいます。

小学校から中学校への円滑な接続を図り、学びの連続性や系統性を大切にすることは、学習指導要領にも示されている重要な視点です。小中連携教育とは、小学校と中学校が互いに情報交換や交流を行

いながら、子どもたちの学びと育ちをつないでいく取り組みです。進学時の環境変化による不安、いわゆる「中1ギャップ」をやわらげ、安心して次のステージへ進める環境を整えることも大きな目的の一つです。今年1月に開催された清瀬市教育フォーラムでは、各中学校区がこれまでの実践を発表しました。発表では、学力向上の取り組み、命の教育、地域と連携した活動など、多様な実践が紹介されました。

例えば、国語・算数・外国語の指導方法を小中で共有し、教材や評価の視点をそろえる取り組みがあります。英語では、単語ビンゴや歌、ワークシートなどを小中で活用し、

系統的な指導を進めています。また、中学生の授業の様子を動画で紹介することで、小学生が中学校生活を具体的にイメージできるよう工夫しています。

さらに、命の大切さを学ぶ授業や、給食の残菜削減に取り組むSDGsの活動なども展開されています。地域の食材を活用したメニューづくりを通して、地域への愛着や社会に関わろうとする意識の向上も見られました。

### 子どもにとって最良とは何か 連携がつくる安心の環境

フォーラムの最後に挨拶した坂田教育長は、小中連携の本質について語りました。かつては小学校と中学校の間に、互いへの戸惑いや誤解があったことにも触れ、「しかし、連携を重ねる中で、お互いの事情や工夫を知ることができた。批判ではなく理解が生まれた」と話しました。

大切なのは、各地区で「育てたい子どもの姿」を共有すること。清瀬市の子どもたちにどんな力を身に付けてほしいのか。その目標を9年間で一貫して追いかけることが、小中連携の核になります。小学校は

告されています。

小中連携教育は、学校の中だけで完結するものではありません。保護者や地域の皆さまの理解と協力があってこそ、9年間を通じた支えが実現します。市教育委員会は、今後も取り組みの成果を検証しながら、ホームページやフォーラムなどを通して状況をお知らせしていきます。

9年間で一人の子どもを育てるという視点。その積み重ねが、進学への安心と確かな成長へとつながっています。

### 清瀬市教育フォーラムで見た 小中連携の現在地

本年1月31日に開催された清瀬市教育フォーラムでは、市内5つの中学校区が、小中連携の実践を紹介しました。中学生の姿に憧れる小学生の声、教員同士の理解が深まったという報告など、9年間で子どもを育てる確かな手応えが語られました。最後に坂田教育長が「よい学校がよいまちをつくる」と述べ、会場は大きな拍手に包まれました。

